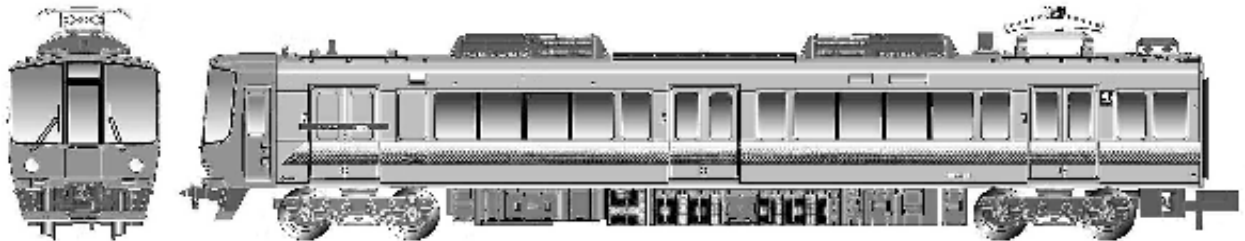


製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

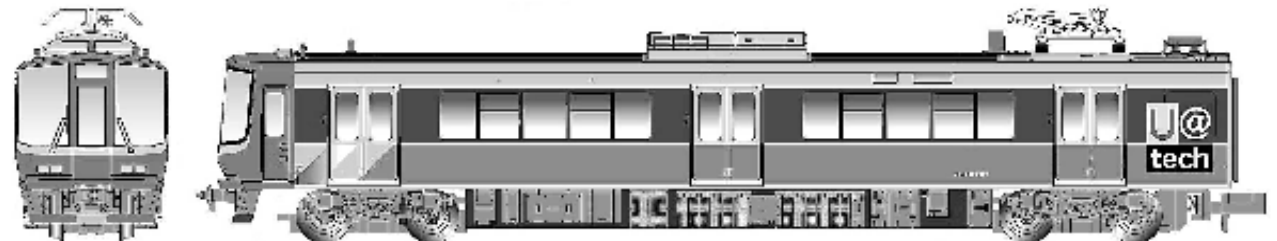
A3371	223系0番台・0-CAT荷物室設置車 8両セット	予価:25,600円(税別) JANコード:121276 カートン内入数:12
A3372	223系0番台・関空/紀州路快速 8両セット	予価:25,600円(税別) JANコード:121283 カートン内入数:12
A3374	223系9000番台・213系「U@tech」タイプ	予価:13,200円(税別) JANコード:121306 カートン内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)	
実車	223系0番台は1994(平成6)年に登場したVVVF制御方式・3扉転換クロスシートの近郊型電車で、大阪市内から阪和線を経由し関西空港までを結ぶ快速列車用として投入されました。後に登場する新快速用の1000番台以降とは最高速度、前面デザイン、座席配置、塗装などが異なります。後に編成が組み替えられ、現在は全編成が4両編成に統一されました。223系9000番台は新開発の無線通信装置、ATS、電動機、台車、パンタグラフなどの試験を目的とした試験車で、223系1両とマリンライナーから引退した213系2両とを組み合わせさせた3両編成となり「U@tech」という愛称が付けられています。他の223系とは異なり、青とオレンジを主体とした帯が貼られました。	
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース電車シリーズの更なる充実。223系0番台及び「U@tech」を待望の製品化。 ・側面と前面で異なる銀色の質感を再現。 ・ヘッドライト、テールライト点灯。ON-OFFスイッチ付。フライホイール付動力ユニットを採用。 	



223系0番台を2種同時発売。銀色地に水色・白のグラデーション帯を美しく印刷。
時代によって異なる編成内容や荷物室の有無を造り分け。
【A3371】1996(平成8)年頃の先頭車荷物室を再現。6両編成+2両編成。原型スカート装備。
【A3372】1999(平成11)年以降、荷物室を撤去した5両編成+3両編成の姿。強化型スカート装備。

A3371	・編成	←難波 関西空港→ ←大阪 関西空港→	
		クモハ223-105 クハ222-105 クモハ223-6 サハ223-11 サハ223-106 モハ223-6 サハ223-12 クハ222-6	
		←ライト ライト→ ←ライト モーター ライト→	JR西日本承認済
A3372	・編成	←大阪 和歌山→ ←大阪 関西空港→	
		クモハ223-2 サハ223-3 クハ222-2 クモハ223-9 サハ223-109 モハ223-9 サハ223-18 クハ222-9	
		←ライト ライト→ ←ライト モーター ライト→	JR西日本承認済



223系9000番台+213系「U@tech」を再現するセット。銀色地に青・橙・黄色の帯を美しく印刷。
側面青帯が車体裾近くまで伸びた後の姿を再現。部品共用により、実車と異なる部分があります。

A3374	<ul style="list-style-type: none"> ・新規製作の223系9000番台と既存のA0011・213系を組み合わせさせた新バリエーション。 ・車体各部の帯やロゴマークなどを実車に則して印刷。 ・編成 	<p style="text-align: center;">></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>クモヤ223-9001</td> <td>サヤ213-1</td> <td>クヤ212-1</td> </tr> <tr> <td>←ライト</td> <td>モーター</td> <td>ライト→</td> </tr> </table>	クモヤ223-9001	サヤ213-1	クヤ212-1	←ライト	モーター	ライト→	JR西日本承認済
クモヤ223-9001	サヤ213-1	クヤ212-1							
←ライト	モーター	ライト→							

オプション	幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロコプラー密連・灰:F0002
付属品	行先ステッカー×1枚

